

健康生命科学の次世代リーダーを育成する

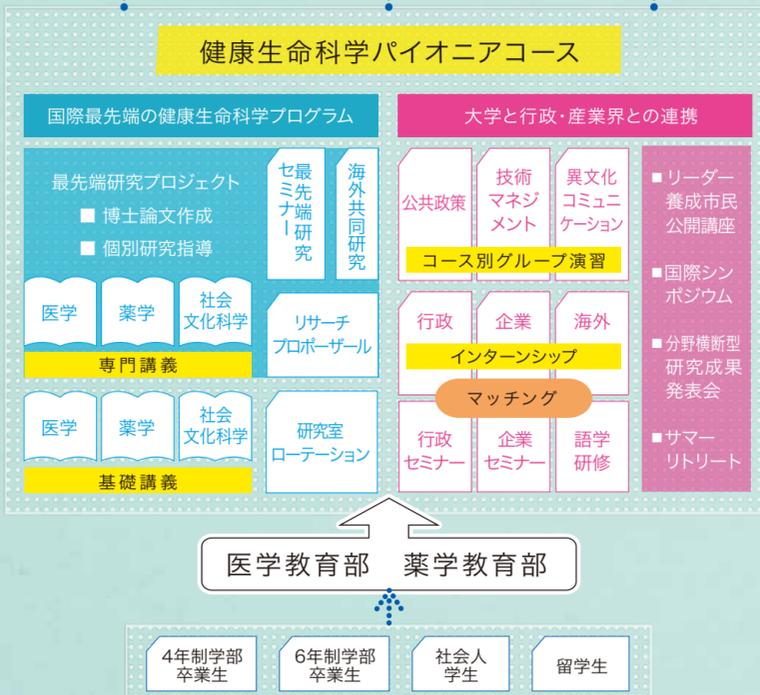
「HIGOプログラム」とは九州・アジアの社会的ニーズを理解し、地域と世界を結びつけて、諸課題の解決に挑戦できるグローバル(グローバル+ローカル)なリーダーを育成するプログラムです。

プログラムの特色

最先端の知識・技術をグローバル社会に還元

健康生命科学の新しい学問・職種を生み出す

- 保健行政や医療行政に携わるリーダー
- アジアに展開する企業で活躍するリーダー
- 国際的(グローバル)に活躍する教育研究リーダー



健康生命科学パイオニアの養成

九州・アジアのグローバルに展開

- アジアでは、健康生命科学の人材が不足
- ヘルスケアの領域において市場性が高い
- 新興国への進出・交流は日本の若者に重要

求められる能力

- 地域社会とアジアのニーズをとらえる能力
- アジア諸国の歴史・文化・言語への理解

九州企業の海外進出先の8割がアジア!



健康生命科学の専門家

大学院先導機構・医学教育部・薬学教育部

- 糖尿病、代謝、生活習慣病、がん免疫、酸化ストレス、分子遺伝学、社会医学、地域医療、創薬基盤、分子設計、薬物送達、医薬品の臨床研究

10年間のCOE基盤

- 完全英語化
- 国際競争力のある人材育成
- 世界水準の細胞系譜制御研究
- 「発生再生医学」研究
- 国外研究機関(アジアなど)との連携



KEYフォーラム



最先端研究セミナー

熊本大学のアジア戦略を活用した海外インターンシップ

熊本大学フォーラム
■上海、テジョン、スラバヤ、ハノイ、熊本で開催

海外オフィス
■中国(上海、大連、山東大学)
■韓国(KAIST)
■インドネシア(ITS)

熊本上海事務所
(熊本県・熊本市との協働)

海外インターンシップ

熊本上海オフィス
中国、台湾、韓国、欧米などの協力大学・研究機関・国連・WHO

国際最先端の健康生命科学

医学教育部・薬学教育部プログラムメンバー
特任教員

最先端研究セミナー

国内外の専門分野の第一人者

グローバルな健康生命科学パイオニア

グローバル社会科学 実践的政治学 行政セミナー

熊本県知事、熊本市長
熊本日日新聞社論説委員

行政インターンシップ

行政機関、医療機関

企業インターンシップ

九州地域・熊本県下の企業・ベンチャー企業、国内企業

企業セミナー

九州地域・熊本県下の企業・ベンチャー企業、国内企業

社会文化科学

社会文化科学研究科
政策創造研究教育センター
プログラムメンバー
特任教員

社会文化科学にも精通

熊本大学 政策創造研究教育センター

- 公共政策学

熊本大学 社会文化科学研究科

- 社会文化科学
- 比較文化学
- 医療紛争解決学
- 英語・中国語など
- 比較行政論
- 生命倫理学
- 経済・経営学
- 医療経済学

日本とアジア諸国との社会制度・価値観・歴史・文化の違いを理解し異文化コミュニケーション力を養成



熊本上海事務所

海外医療行政・アジア諸国の健康産業のニーズなどを知る実践的な機会

行政・産業界と連携して育成

グローバル社会のニーズを理解

地域の行政・産業界のトップメンバーと連携



熊本県知事 蒲島 郁夫

熊本市長 幸山 政史

熊本大学長 谷口 功



企業セミナー

プログラム責任者からのメッセージ

熊本大学大学院医学教育部 部長 竹屋 元裕



「博士課程教育リーディングプログラム」は、平成23年度からスタートした文部科学省の事業の一つで、広く産学官にわたりグローバルに活躍するリーダーを育成するため、国内外の第一級の教員・学生を結集し、産・学・官の参画を得つつ、専門分野の枠を超えて博士課程前期・後期一貫した世界に通用する質の保証された学位プログラムを構築・展開する大学院教育の抜本的改革を支援するもので、最高学府に相応しい大学院の形成を推進することを目的としています。HIGOプログラムでは、この目的に沿って、熊本県知事や熊本市長をはじめとした地域の行政ならびに産業界のリーダーの参画を得て、グローバルな次世代リーダー育成に取り組みます。

コーディネーターからのメッセージ

熊本大学発生医学研究所 教授 桑 昭苑



九州・熊本は日本のアジアへの玄関口に位置し、多くの日本企業がアジアに進出しています。社会が求める人材として、企業のアジア進出を推進できるリーダー、あるいは専門的知識を生かして地域医療行政を担うことができる若手が挙げられます。しかしながら、これまでの生命科学系大学院では、高度の専門的知識と欧米志向の国際化を中心に若手を育成してきました。HIGOプログラムでは、高度の専門的知識をもち、アジア志向の国際化の展開により、アジアと地域社会の仕組みと産業界のニーズを理解できる人材の育成を目指します。

充実したサポート体制

- 奨励金**
学業と研究に専念するために、希望者に対して選考の上、奨励金を給付します。
※奨励金を受給できないコース履修生でもTA雇用できる場合があります。
- インターンシップ**
インターンシップ派遣に必要な旅費を支給します。
- 研究費**
最先端研究プロジェクトをサポートするための研究費を支給します。
- 研究成果発表**
研究成果発表にかかる費用(学会参加費、学会旅費、英文校閲費、論文投稿料、特許出願費用)を支給します。
- 留学生支援**
外国人研究員等がメンターやリクレーターとして支援します。熊本大学に在籍する外国籍の教員が出身国に短期滞在し、優秀な学生をリクートし、本学入学後もアドバイザーとして活動するような仕組みを構築します。
- キャリア支援**
「イノベーション推進人材育成センター」および「キャリア支援ユニット」との連携を強化します。